

三井住友海上火災保険株式会社
セカンドサイトアナリティカ株式会社

～保険データの機械学習で与信力を強化～

信用力 スコアリングサービス「個人向け自動車ローン等の審査モデル」構築

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）とセカンドサイトアナリティカ株式会社（社長：高山 博和、以下「セカンドサイト」）は、AIを活用した自動車ローン・リース分野における個人の信用力を評価する新たなスコアリングサービス「個人向け自動車ローン等の審査モデル」を3月に構築しました。

本サービスの導入に向けて、Global Mobility Service 株式会社（社長：中島 徳至、以下「GMS」）および自動車販売事業者とも連携し、審査モデルの実証を行います。

三井住友海上は、今後もさまざまな企業との提携や協業を通じて、社外の知見やデジタル技術を幅広く取り入れ、社会課題の解決に資する革新的な商品・サービスを開発していきます。

1. 背景

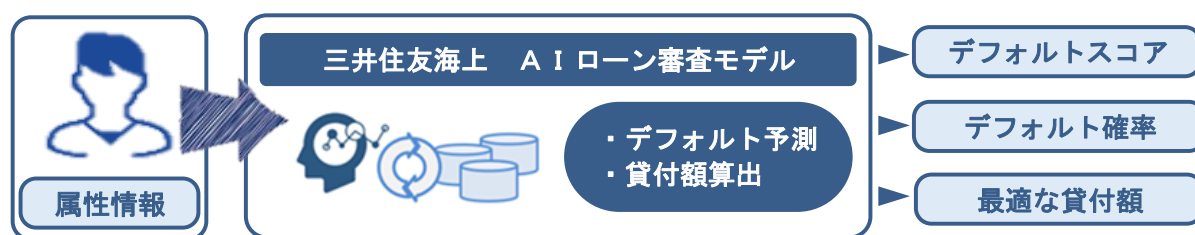
現在、自動車購入者の約4割がローンやリース等のファイナンスを活用しています。また、サブスクリプションサービス等、自動車の利用における選択肢も多様化し、今後もファイナンス需要は一層の増加が見込まれます。

一方、自動車ローン等の審査における非通過者数は年間約200万人に上るといわれ、ファイナンスの与信審査が難しいフリーランス等の人口もコロナ禍で近年増加しています。

そのような中、三井住友海上は「保険データの活用」と「提携パートナーとのアライアンス」により、働く意欲のある方の信用力を評価する新たなローン審査モデルを構築し、社会課題の解決を図ります。

2. 自動車ローン等の審査モデルの概要

三井住友海上に加え、金融機関のAIを活用した与信審査モデル構築に強みを持つセカンドサイト、自動車販売事業者および自動車の遠隔起動制御装置を取り扱うGMSが保有するデータ※を活用し、デフォルト予測や最適な貸付額算出等、ファイナンスの与信を評価する新たなローン審査モデルを構築します。



※個人が特定される情報は含まれません

3. 今後

2022年4月以降も各事業者の保有データを活用した機械学習を継続し、ローン審査モデルの精度向上を図ります。これにより、金融機関や自動車販売等の事業者とのアライアンスを強化し、社会課題の解決に貢献していきます。

4. 各社の情報

<三井住友海上>

会社名	三井住友海上火災保険株式会社
設立	1918年10月21日
本店所在地	東京都千代田区神田駿河台3-9
代表者	代表取締役社長 船曳真一郎
主な業務	損害保険業、他の保険会社の保険業に関わる業務の代理または事務の代行、債務の保証、確定拠出年金の運営管理業務、自動車損害賠償保障事業委託業務

<セカンドサイト>

会社名	セカンドサイトアナリティカ株式会社
設立	2016年6月1日
本社所在地	東京都中央区日本橋本町3-2-11 井門日本橋本町ビル4F
代表者	代表取締役社長 高山 博和
主な業務	アナリティクスとテクノロジーを活用したサービスとソリューションの提供、 金融機関におけるAIを活用した審査・与信モデル構築等

以 上